

# 魚沼市内商工会景況調査報告書

## 1. 調査要領

### (1) 調査対象

- ア 対象地区 魚沼市内商工会地区内小規模事業者  
イ 調査企業数 90 事業所 (うち小規模事業者数 87 事業所)  
ウ 回答企業数 90 事業所 (うち小規模事業者数 87 事業所)  
(回答率 100.0%)

### (2) 調査対象期間

- 令和2年7月～令和2年12月  
(調査時点 令和2年12月1日)

### (3) 調査方法

- 経営指導員等による巡回または窓口によるヒアリング調査

### (4) 調査対象と回答企業の構成

	調査対象		有効回答	
	企業数	構成比	企業数	構成比
製造業	17	18.9%	17	18.9%
建設業	20	22.2%	20	22.2%
卸・小売業	22	24.4%	22	24.4%
サービス業	31	34.4%	31	34.4%
合計	90	100.0%	90	100.0%

## 2. 地域内産業全体の景況概要

後継者なしが約60%と事業所の減少が予想される。  
 売上・採算・資金繰りにおいて、前年同期比で減少・悪化、前期比で増加・好転が目立った。  
 コロナ禍によるR2年上期の売上急落が伺え、景況感や今後の見通しに影響を与えている。  
 問題点としては需要の停滞、店舗設備の老朽化が多く、販売単価の上昇や販路開拓が課題である。

### 【後継者の状況】

後継者あり41%、なし59%であった。

後継者 あり	37事業所	41.1%
後継者 なし	53事業所	58.9%

### 【売上高】

前年同期比では67%が減少となった。  
 一方、前期比では減少37%とほぼ同数の31%が増加と回答した。  
 今後の見通しでは50%が減少と回答しており、サービス業を除く業種で同じ傾向となっている。（サービス業は不変が最も多かった）

前年同期比			前期比			今後の見通し		
増加	不変	減少	増加	不変	減少	増加	不変	減少
7	23	60	28	29	33	6	39	45

### 【採算】

前年同期比では62%が悪化となった。  
 一方、前期比では不変が42%で最も多かったが、26%が好転と回答した。  
 今後の見通しでは50%が不変、43%が悪化と回答した。

前年同期比			前期比			今後の見通し		
好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化
5	29	56	23	38	29	6	45	39

### 【仕入単価】

不変が最も多く、80%以上であった。  
 上昇は製造業・建設業で比較的目立った。  
 低下は少数であった。

前年同期比			前期比			今後の見通し		
上昇	不変	低下	上昇	不変	低下	上昇	不変	低下
11	76	3	9	78	3	9	77	4

### 【販売（客）単価】

前年同期比では62%が不変で最も多かったが、33%が低下と回答した。  
 前期比では不変が66%で依然多く、上昇が増えた一方で低下が減った。  
 今後の見通しでは50%が不変、43%が悪化と回答した。

前年同期比			前期比			今後の見通し		
上昇	不変	低下	上昇	不変	低下	上昇	不変	低下
4	56	30	12	59	19	4	63	23

### 【資金繰り】

前年同期比では51%が不変で最も多かったが、43%が低下と回答した。前期比では不変が67%で依然多く、上昇が増えた一方で低下が減った。今後の見通しでは69%が不変、28%が悪化、好転は少数であった。

#### 前年同期比

好転	不変	悪化
5	46	39

#### 前期比

好転	不変	悪化
11	60	19

#### 今後の見通し

好転	不変	悪化
3	62	25

### 【雇用動向】

不変が最も多く、90%以上であった。増加、減少ともは少数であったが、主に製造業・建設業において見られた。

#### 前年同期比

増加	不変	減少
2	82	6

#### 前期比

増加	不変	減少
1	84	5

#### 今後の見通し

増加	不変	減少
2	83	5

### 【景況判断】

前年同期比では悪化が最も多く、60%であった。前期比では不変が53%で最も多く、次いで40%が悪化であった。今後の見通しでは50%が悪化、46%が不変と回答した。

#### 前年同期比

好転	不変	悪化
2	34	54

#### 前期比

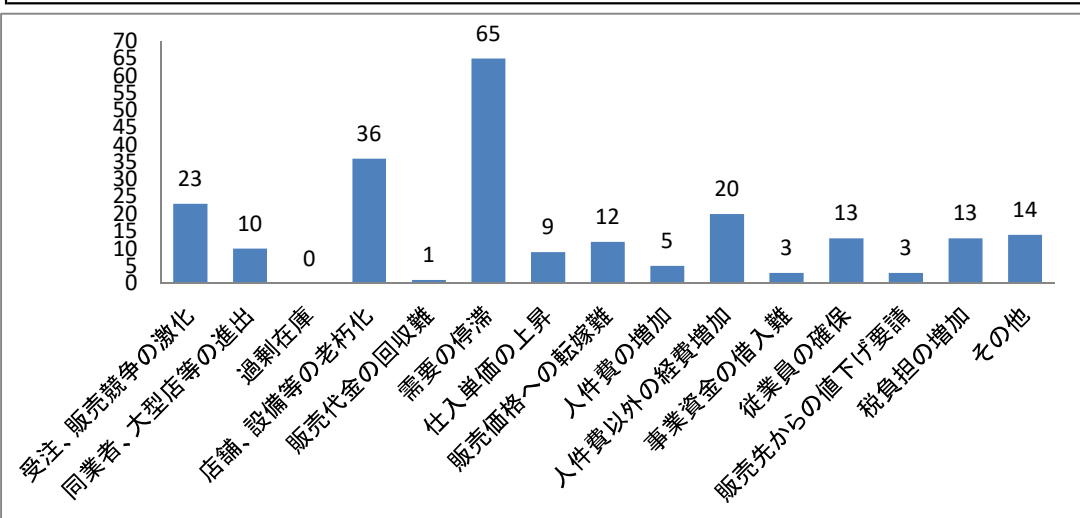
好転	不変	悪化
6	48	36

#### 今後の見通し

好転	不変	悪化
4	41	45

### 【経営上の問題点】

需要の停滞が最も多い65件、次いで店舗設備の老朽化が31件であった。また、受注販売競争の激化、人件費以外の経費増加を選択した事業者も多かった。その他と回答した事業者は、コロナ禍の対応を問題点として挙げていた。



### 3. 産業別景況概要

#### (1) 製造業

○後継者の有無…後継者あり41%、なし59%であった。  
○売上…減少が最も多く、今後の見通しも53%が減少であった。  
○採算…前年同期比では悪化が最も多く、前期比・今後の見通しでは不変と悪化がほぼ同数だった。  
○仕入単価…不変が70%以上で最も多く、上昇は少数、低下はゼロだった。  
○販売(客)単価…不変が最も多く、低下は少数、上昇はゼロだった。  
○資金繰り…前年同期比では悪化、前期比・今後の見通しでは不変が最も多かった。  
○雇用動向…不変が70%以上で最も多く、減少は少数、増加はほとんどなかった。  
○景況判断…前年同期比・今後の見通しで悪化が最も多く、好転はほとんどなかった。  
○経営上の問題点…需要の停滞が12件で最も多く、次いで、販売価格への転嫁難7件、店舗設備等の老朽化6件であった。

#### (2) 建設業

○後継者の有無…後継者あり40%、なし60%であった。  
○売上…増加や不変も見られたが減少が最も多く、今後の見通しも55%が減少であった。  
○採算…前年同期比では悪化が最も多く、今後の見通しでは不変と悪化がほぼ同数だった。  
○仕入単価…不変が70%以上で最も多く、上昇は20%程度、低下は少数だった。  
○販売(客)単価…不変が70%以上で最も多く、今後の見通しでは上昇がゼロだった。  
○資金繰り…不変が最も多く、悪化も30%見られた。  
○雇用動向…ほとんどが不変で、減少は少数、増加はゼロだった。  
○景況判断…不変と悪化が多く、好転は10%にとどまった。  
○経営上の問題点…需要の停滞が11件で最も多く、次いで、人件費以外の経費増加7件、従業員の確保7件、店舗設備の老朽化6件であった。

#### (3) 卸・小売業

○後継者の有無…後継者あり32%、なし68%であった。  
○売上…増加や不変も見られたが減少が最も多く、今後の見通しも73%が減少であった。  
○採算…前年同期比・今後の見通しでは悪化が60%程度で最も多く、好転はほとんどなかった。  
○仕入単価…不変が80%程度で最も多く、上昇と低下は少数だった。  
○販売(客)単価…不変が60%程度で最も多く、低下も20%程度見られた。  
○資金繰り…不変が60%程度で最も多く、前年同期比では悪化も40%だった。  
○雇用動向…ほとんどが不変であった。  
○景況判断…前年同期比・今後の見通しでは64%で最も多く、次いで、不変36%であった。  
○経営上の問題点…需要の停滞が19件で最も多く、次いで、受注販売競争の激化13件、店舗設備の老朽化9件であった。

#### (4) サービス業

○後継者の有無…後継者あり48%、なし52%であった。  
○売上…前年同期比では減少が最も多く、今後の見通しでは不変が最も多かった。  
前期比では増加39%が目立った。  
○採算…売上と同様の動きであった。  
○仕入単価…不変が90%程度で最も多く、上昇と低下は少数だった。  
○販売(客)単価…不変が60%程度で最も多く、低下・上昇も見られた。  
○資金繰り…前年同期比では不変と悪化が多く、前期比・今後の見通しでは不変が最も多かった。  
○雇用動向…ほとんどが不変であった。  
○景況判断…前年同期比では悪化が最も多く、前期比・今後の見通しでは不変が最も多かった。  
○経営上の問題点…需要の停滞が23件で最も多く、次いで、店舗設備の老朽化15件、人件費以外の経費増加8件であった。

(様式⑤)

No.

### 景況調査ヒアリングシート（令和2年度）

調査対象期間 令和 年 月～ 月  
（調査時点 令和 年 月 日）

商 工 会 名	商 工 会	担当職員名	
企 業 の 概 要	業 種	1：製造 2：建設 3：卸・小売業 4：サービス他	
	従業員数	1：0人 2：1人～2人 3：3人～5人 4：6人～20人 5：20人超	
	企業区分	1：小規模事業者 2：小規模事業者以外	
	後継者の有無	1：有 2：無	

(1) 貴社の状況についてお答えください。(該当する番号に○を付してください。)

	前年同期(R●年●月～●月)と比較して	前期(R●年●月～●月)と比較して	今期(R●年～月)と比較した来期(R●年●～●月)の見通し
売 上	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少
採算(経常利益)	1.好転 2.不変 3.悪化	1.好転 2.不変 3.悪化	1.好転 2.不変 3.悪化
仕 入 単 価	1.上昇 2.不変 3.低下	1.上昇 2.不変 3.低下	1.上昇 2.不変 3.低下
販売(客)単価	1.上昇 2.不変 3.低下	1.上昇 2.不変 3.低下	1.上昇 2.不変 3.低下
資 金 繰 り	1.好転 2.不変 3.悪化	1.好転 2.不変 3.悪化	1.好転 2.不変 3.悪化
雇 用 動 向	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少
景 況 判 断	1.好転 2.不変 3.悪化	1.好転 2.不変 3.悪化	1.好転 2.不変 3.悪化

(2) 貴社の経営上の問題点(下記より上位3つまでを選び、○を付してください。)

- ①受注、販売競争の激化
- ②同業者、大型店等の進出
- ③過剰在庫
- ④店舗、設備等の老朽化
- ⑤販売代金の回収難
- ⑥需要の停滞
- ⑦仕入単価の上昇
- ⑧販売価格への転嫁難
- ⑨人件費の増加
- ⑩人件費以外の経費増加
- ⑪事業資金の借入難
- ⑫従業員の確保
- ⑬販売先からの値下げ要請
- ⑭税負担の増加
- ⑮その他 ( )

(3) 今後の事業・経営において強化したい点(設備投資・販路開拓等)

--